

# ふるさと 豊岡

## 豊岡には 子どもたちの大切な思い出がある

豊岡には何もないという大人たち。  
ここまで特集を読んできた皆さんに、現役の高校生が  
豊岡の思い出やお気に入りの風景を紹介してくれます。  
これでも、子どもたちに豊岡には何もないと伝えますか。



森友将太さん(但東)

但東町西谷の清流の滝で、幼いころに流しそうめんをしました。おいしかったな。



西村夏海さん(豊岡)

母校の中筋小学校にある一番大きな木で、6年間共に過ごした思い出の木です。



小林大和さん(竹野)

山陰海岸ジオパークに囲まれる絶景。雲の量などで毎日違う表情が見られます。



百合智子さん(豊岡)

小学生のころ、暇さえあれば行っていた図書館。そのころは遊園地より楽しかった。



小田理人さん(出石)

赤いきれいな鳥居の下には小川が流れていて、そこで魚を追っかけて遊びました。



藤本夕輔さん(日高)

この辺りで友達と鬼ごっこをして遊んでました。今も登下校中に思い出します。



竹中友宏さん(豊岡)

小学生のころ、父と近くの公園でいっぱい遊んだ後に見た、姿が特徴的な堀川橋。



大川貴久さん(城崎)

城崎の夜はとても美しく、祭の後で友達と夜景を背に、遅くまで談笑しました。



田丸若葉さん(日高)

深緑の木々の間を流れ落ちる滝の水が、暑い夏には涼しい風を運んでくれます！

12・13ページの高校生記事は、豊岡総合高校の協力で、生徒が撮影した写真と作成した文章を掲載しています。12ページの( )は風景のある地域です。

## 高校生は何を 考えてくれたのか

今回の特集を発表するに当たり、  
3人の高校生に事前に記事を読んでもらいました。  
さて、高校生は「豊岡に暮らす価値」をどう考えたのでしょうか。



大川貴久さん  
(17歳)

### 音楽で豊岡をPRしたい

豊岡にはあまり見所が無い  
と思っていましたが、思い出  
の風景を探しているとき、また  
皆が撮った写真を見たときに、  
普段は意識していなくても、  
実はとてもすてきな景色  
があったのだと実感しました。  
将来の夢である音楽活動を通  
して、少しでも豊岡のことを  
表現したり、PRしていきたい  
です。



西村夏海さん  
(16歳)

### ふるさとの絵を描きたい

写真にある豊岡は、すてき  
な風景ばかりでした。私は、  
イラストレーターになりたい  
という夢を持っています。夢  
をかなえるため、一度豊岡を  
離れますが、絵を描くという  
仕事を持ち味に、私の中の原  
風景や心象風景を生かしてい  
きたいです。そして、ふるさ  
とを懐かしんでいただける絵  
を描きたいです。



田丸若葉さん  
(16歳)

### 豊岡に帰ることも選択肢に

家庭の事情があるために、  
卒業後の進路として大阪での  
就職を希望しています。都会  
に行くと、この豊岡には春の  
川岸の花々、夏の滝や海、秋  
の紅葉、冬は雪と四季の自然  
があふれ、素晴らしい土地だ  
と分かります。一度故郷を離  
れますが「小さな世界都市」豊  
岡に帰ってくることも選択肢  
の一つとしたいです。

### 何のために生きるか

豊岡は先人が残してくれた大切なものを守り  
世界に通用する地域固有を磨くことで  
世界から尊敬され、尊重されるまちを目指しています  
そして、そのバトンを皆さんに引き継いでほしいと願っています

### 豊岡はすてきなまちだからいつかは帰っておいで

ただ、大都市で大きな夢に向かって暮らすのも立派な人生  
豊岡で家族や地域を支え、死んでいくのも立派な人生  
そこに、優劣はない  
世の中にはさまざまな人生があるし、あっていい  
あなたが帰りたくなるまちを目指して  
あなたが自信と誇りを持って暮らせるまちを目指して  
私たちも頑張ります

あなたに豊岡のことをもっと知ってほしい  
豊岡も思っている以上に面白い

あなたも、私たちと一緒に、豊岡で世界と出会いませんか